

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2024No.349】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：フランツ・シューベルト

曲名：弦楽四重奏曲第 15 番ト長調 D 887 他

演奏：ベルリンフィル団員

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55075>

2024 年 7 月 21 日ベルリンフィル小ホールでの演奏です。



シューベルトの室内楽は独自の世界感を持っています。この「シューベルト・マラソン」シリーズでは、ベルリンフィルのメンバーによるアンサンブルが、シューベルトの精神の音楽的風景を探求します。シリーズ最終回となる今回は、彼の極めて先鋭的な器楽作品であると言えるのは、弦楽四重奏曲第 15 番で幕を開けます。和声的に広がり、極度なコントラストが際立ち、希望と絶望の間で揺れ動く作品です。コンサートは、シューベルトの最晩年の作品である、歓喜に満ちた美しさとドラマチックな弦楽五重奏曲で締めくくられます。

演奏曲の詳細は次のとおりです。

フランツ・シューベルト 弦楽四重奏曲第 15 番ト長調 D 887

ノア・ベンディックス＝バルグリー(ヴァイオリン)

ルイス・エスナオーラ(ヴァイオリン)

マルティン・フォン・デア・ナーマー(ヴィオラ)

シュテファン・コンツ(チェロ)

フランツ・シューベルト 弦楽五重奏曲ハ長調 D 956

コルネリア・ガルテマン(ヴァイオリン)

クリストフ・フォン・デア・ナーマー(ヴァイオリン)

ユリア・ガルテマン(ヴィオラ)
ブリュノ・ドルプレール(チェロ)
クヌート・ウエーバー(チェロ)

弦楽四重奏曲第 15 番は、初めて聴く曲で、透明度の高い音で、クールな抒情性と緊張感が交叉します。



弦楽五重奏曲ハ長調は、これも初めて聴く曲で、刻々と表情の変わる曲の演奏で透明度の高い音を 2 丁のチェロが下支えします。

以上の演奏ともアースアキュライザーなどの投入により、個々の楽器の質感が明瞭になっています。



以上